

記載例

覚醒剤原料廃棄届出書

覚醒剤取締法第 30 条の 13 の規定により覚醒剤原料の廃棄を届け出ます。

年 月 日

届出年月日を記載

住 所 新宿区新宿五丁目 18 番 21 号

氏 名 代表取締役 新宿 花子

新 宿 区 保 健 所 長 宛て

一般的名称を記載  
(日本薬局方医薬品にあつては日本薬局方に定められた名称)

廃棄しようとする覚醒剤原料の品目及び数量	セレギリン塩酸塩 2.5 mg錠 20T
廃棄しようとする施設の所在地及び名称	新宿区新宿五丁目 18 番 21 号 ○○薬局
廃棄の日時	記載しません
廃棄の場所	記載しません
廃棄の事由	古くなったため
参考事項	エフピーOD錠 2.5

覚醒剤原料の販売名  
(商品名)を記載

備考

- 1 用紙の大きさは、A4 とすること。
- 2 字は、墨又はインクを用い、楷書ではつきり書くこと。
- 3 届出者が法人の場合は、氏名欄には、その名称及び代表者の氏名を記載すること。ただし、国の開設する病院又は診療所にあつては、その管理者の氏名を、国の開設する飼育動物診療施設にあつては開設者の指定する職員の氏名を記載すること。
- 4 廃棄しようとする覚醒剤原料の品目及び数量欄には、日本薬局方医薬品にあつては日本薬局方に定められた名称及びその数量を、その他にあつては一般的名称及びその数量を記載すること。